



2026年2月6日

各 位

会社名 トヨタ自動車株式会社  
代表者 取締役社長 佐藤 恒治  
(コード番号 7203 東証プライム・名証プレミア)  
お問合せ先 資本関連事業部長 森山 由英  
(T E L . 0 5 6 5 - 2 8 - 2 1 2 1)

## 代表取締役の異動に関するお知らせ

当社は、2026年2月6日開催の取締役会において、下記の通り代表取締役の異動について内定しましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 代表取締役の異動（第122回定時株主総会後）

氏名	新役職	現役職
佐藤 恒治	副会長 Chief Industry Officer（新設）	代表取締役社長 執行役員 Chief Executive Officer
近 健太	代表取締役社長 執行役員 Chief Executive Officer	執行役員 Chief Financial Officer ウーブン・バイ・トヨタ（株） 取締役・Chief Financial Officer
宮崎 洋一	代表取締役副社長 執行役員 Chief Financial Officer	代表取締役副社長 執行役員

#### 〔異動の理由〕 役員人事に伴う代表権の異動

取締役については、第122回定時株主総会の承認を経て正式決定します。代表取締役の選定、役付取締役の選定については、第122回定時株主総会後の取締役会にて正式決定します。退任予定取締役については、第122回定時株主総会日付で退任します。

尚、2026年4月1日付の役員人事は、本日公表いたしました「役員人事について」をご参照ください。

## 2. 新任代表取締役の略歴

氏名：近健太（こんけんた）

生年月日：1968年8月2日

学歴：1991年3月 東北大学経済学部卒業

略歴：1991年4月 トヨタ自動車株式会社入社  
2017年1月 同社 経理部部長  
2018年6月 同社 常務役員  
2018年6月 同社 総務・人事本部副本部長  
2018年6月 同社 経理本部副本部長  
2019年1月 同社 先進技術開発カンパニー Executive Vice President  
2019年7月 同社 執行役員  
2019年7月 同社 経理本部本部長  
2020年1月 同社 先進技術開発カンパニー Fellow  
2020年4月 同社 Chief Financial Officer  
2021年6月 同社 取締役・執行役員  
2022年4月 同社 取締役・執行役員 副社長  
2023年4月 同社 取締役  
2023年4月 ウーブン・バイ・トヨタ株式会社  
代表取締役・Chief Financial Officer  
2023年10月 同社 取締役・Chief Financial Officer (現在に至る)  
2025年1月 トヨタ自動車株式会社 執行役員 (現在に至る)  
2025年4月 同社 Mobility 3.0 Office 担当 (現在に至る)  
2025年7月 同社 Chief Financial Officer (現在に至る)

所有株式数：69,432株 (2026年2月5日時点)

以上

# 役員人事について

トヨタ自動車(株)は、2026年4月1日付の役員人事および第122回定時株主総会日付の取締役の体制について発表しました。

## 1. 4月1日付 役員人事について

代表取締役社長の佐藤恒治が副会長、および新設する Chief Industry Officer (CIO) に、執行役員の近健太が社長・Chief Executive Officer (CEO) にそれぞれ就任します。

佐藤が副会長・CIO としてトヨタを含む産業全体に軸足を置き、近が社長・CEO として社内に軸足を置く新しいフォーメーションに変更いたします。

今回の役割変更は、社内外の環境変化を踏まえて、経営のスピードを上げていくこと、「産業報国」というトヨタの使命をしっかりと果たせる体制を整えることを目的としています。

今回の体制につきましては、以下の観点を踏まえて検討し、決定いたしました。

- ・自動車産業が厳しい事業環境に直面する中で、国際競争力の強化を図るために、業界連携の実践的な取り組みを加速することが求められていること。そのために、佐藤が日本自動車工業会（以下、自工会）の会長として果たすべき役割が大きいこと
- ・佐藤は、経団連の副会長（25年5月就任）としても、日本の産業競争力の強化に向けて、モノづくりに軸足を置いた政策提言や産業連携の推進が期待されていること
- ・トヨタとして、モビリティカンパニーへの変革を前に進めていくためにも、業界連携に加えて、産業を超えた連携を強化していく必要があること
- ・一方で、トヨタの社内においては、もっといいクルマをつくり続けるための土台となる「稼ぐ力」の向上、「損益分岐台数の改善」が足元の重要課題であり、取り組みの具体化が急務であること。そのためには、機能分業ではなく会社全体で考え、バリューチェーンまで含めた改革をリードする必要があること。近は、トヨタの Chief Financial Officer として収益構造の改善に最前線であたっており、またウーブン・バイ・トヨタで機能を超えた経営経験を積んでいること

経営トップの人事案については、長期的視点をもって、継続的に検討すべき重要テーマと位置付け、役員人事案策定会議において、これまでも将来の候補者の検討を進めておりました。

昨年10月、自工会より、自工会副会長として業界の課題対応にあたってきた佐藤に対して、今後も取りまとめ役を期待したいと次期会長就任の要請がありました。

当社取締役会は、トヨタが業界のために貢献することが責務だと判断し、2026年1月から佐藤が自工会会長に就任することを承認いたしました。

それを受け、役員人事案策定会議※では、トヨタの執行トップ、自工会会長、経団連副会長の役割を同時に担うことによる経営への影響について議論し、今回の環境変化と、個々人の特性を踏まえた最適なフォーメーションを検討いたしました。

そのうえで、2月6日の取締役会において、役員人事案策定会議より、今回の新たな人事を提案し、決議されました。

※トヨタの取締役人事は、独立性を担保するために、独立社外取締役2名（岡本薰明・藤沢久美）、社内取締役1名（宮崎洋一）で構成される役員人事案策定会議にて検討、提案された後、取締役会にて議決されます（取締役の選任は、株主総会での承認を受けて正式決定）。

◇役員の役職変更・担当変更（3名）

氏名	新役職（4月1日付）	現役職
佐藤 恒治	代表取締役副会長 Chief Industry Officer（新設）	代表取締役社長 執行役員 Chief Executive Officer
近 健太	社長 執行役員 Chief Executive Officer	執行役員 Chief Financial Officer ウーブン・バイ・トヨタ㈱ 取締役・Chief Financial Officer
宮崎 洋一	代表取締役副社長 執行役員 Chief Financial Officer	代表取締役副社長 執行役員

## 2. 第122回定時株主総会日付 役員人事について

取締役については、第122回定時株主総会の承認を経て正式決定します。代表取締役の選定、役付取締役の選定については、第122回定時株主総会後の取締役会にて正式決定します。退任予定取締役については、第122回定時株主総会日付で退任します。

◇退任予定取締役（1名）

氏名	第122回定時株主総会後（2026年6月予定）
佐藤 恒治	副会長 Chief Industry Officer

◇新任取締役候補（1名）

氏名	第122回定時株主総会後（2026年6月予定）
近 健太	代表取締役社長 執行役員 Chief Executive Officer

以上